

● コンパクトシティ

駅中心に人口を集中できるまちづくり

- ⇒ ① 高齢社会を見据えたもの
高齢者に優しい駅周辺の生活空間
- ⇒ ② 新しい商店・商業活動が生まれる
- ⇒ ③ 活性化

- 江別駅に限らず駅周辺の整備
- 市内交通網の整備
- 特産物（農産物etc）をまちづくりに活かす
（場所が必要）
- 都市と農村の調和のある住みよいまち

● 公共交通と買い物のリンク

- ・「市内循環バス、コミュニティバスの整備」
 - ・「駅に物産展や農作物を販売できる場所が必要」
 - ・「自家用車を使わなくてもいいまちづくり」
- これらはいろいろな所で関連性がある。
⇒ 駅から市内へ伸びていくバスコミュニティの整備とその駅での物産等の販売

● 市民の自発的な協働の意志

- ⇒ 市は、市民をサポート、啓発活動、やる気を引き出す
「江別の強みを活かし財政負担が少ない市民協働のまちに」

● 駅周辺の整備

豊幌はスマートに解決されている。駅周辺に住宅街。お年寄りも子どもも住んでいる。駅前にコンビニ。農村との調和。農作物の販売。福祉施設。駅周辺は便利
⇒ これらが江別全体にできたら良い
⇒ 住める環境のまちにする。駅周辺を便利に!! 「駅周辺は…企業誘致が必要」（ニーズに合ったサービスを）

● 駅周辺の整備

- ・ 江別駅
↑
・ 野幌駅（～H31まで）
↓
・ 大麻駅
- それぞれの地域環境に合わせた再整備を
長期ビジョン、コンセプトを明確に

● 情報発信を!!

- （市だけでなく、市民参加で細目にいろいろなものを使って発信）
市民意識が変わってほしい
⇒ 記念植樹＋お祭りなどから始めては
（特に何かという訳ではないが、気軽に市民参加できるものから実施してはどうか）
 - ・ 駅でスピーカー放送してはどうか
 - ・ 公共施設でモニターを使った情報発信